

令和4年度
第1回 球磨川水系学識者懇談会
説明資料

球磨川流域における取り組み

令和4年6月24日

国土交通省 九州地方整備局
八代河川国道事務所
熊本県土木部河川港湾局
河川課

1. 地域の防災・減災力の強化
(第2回 危機感共有と命を守る災害報道連携会議 (R4.3.28))
(令和4年度 球磨村防災ブロック会議 (R4.4.12))
(令和4年度 球磨川流域タイムラインの取組(R4.5.16、R4.6.3))
(第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議(R4.6.3))
2. 地域住民と連携した球磨川に関する情報発信
(第4回アジア・太平洋水サミット(R4.4.23, 24))
3. 球磨川水系流域治水プロジェクト
(第6回球磨川流域治水協議会(R4.6.17))
4. JR肥薩線の復旧検討
(第2回 JR肥薩線検討会議(R4.5.20))
5. 新たな五木村の振興
(流水型ダムを前提とした新たな五木村の振興に係る五木村民説明会(R4.6.5))
6. 「流域の創造的復興に向けての取組」
(球磨村球泉洞のリニューアルオープン(R4.4.10))
(相良村災害公営住宅の安全祈願祭(R4.6.7))

地域の防災・減災力の強化

(第2回 危機感共有と命を守る災害報道連携会議 (R4.3.28))

(令和4年度 球磨村防災ブロック会議 (R4.4.12))

(令和4年度 球磨川流域タイムラインの取組 (R4.5.16、R4.6.3))

(第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議 (R4.6.3))

第2回 危機感共有と命を守る災害報道連携会議（令和4年3月28日）

- 球磨川流域を中心とする熊本県県南地域において、出水期の災害発生前からの危機感を高め、地域の住民の命を守るために、国・自治体や防災関係機関や報道機関が防災情報の共有を進め、地域の防災・減災力の強化を目的に、令和4年3月28日に「第2回 危機感共有と命を守る災害報道連携会議」を開催
- 成果として「情報共有のための手引き」「市房ダムの操作・運用にかかる広報・周知コメント(案)の手引き(試行運用版)」「球磨川および中小河川における洪水の危機感を伝えるコメント集」の作成や各自治体や関係機関の取組が報告された



会議開催状況（R4. 3. 28）

各機関の取組み(TKUテレビ熊本)

【今年度の取組み】

- ①通常ニュースでの郡司気象予報氏の分析
- ②L字による早めの避難呼びかけ
- ③有田記者(防災士)による「シリーズ命を守る・防災」
5月21日から毎週金曜日「コロナ禍の分散避難」や「心の備え」「モノの備え」「命を守る行動を」など12回、8月13日まで放送。

ワーキンググループの成果①

○関係機関における**情報共有の基本的ルール**や、各機関が発信する情報の内容等について記載した「**情報共有のための手引き**」を作成し、今年度の出水期から運用。

メールタイトル
基本ルール：【①緊急性・②機関名・③状況】の順で記載

①緊急性	②機関名	③状況
緊急 (緊急レベル高い時) 共有 (緊急レベル低い時)	八代河川 気象台 県河川 県危機 県復興 県道路 県ダム ○市 ▲町 ◎村 松尾 村中	避難判断水位超過 警戒水位超過 危険水位超過 当分の放流 防災操作 緊急放流予告 緊急放流開始 高齢者等避難 避難指示 緊急安全確保 氾濫発生 孤立発生 避難所開設 避難状況 アドバイザー

会議資料(抜粋) (「情報共有のための手引き」の作成)

各機関の取組み(人吉市)

【令和3年度の取組み】

- 人吉市総合防災訓練(令和3年11月10日)
近隣町内連携避難行動要支援者救助訓練
警察・消防・ラフティング協会合同水難救助訓練

【令和3年度】



【令和4年度の取組み】

- 橋を活用したライティング防災アラートの運用開始
- 人吉市防災ポータルサイトの運用開始
- 総合防災マップの配布(WEB版運用開始)

【令和4年度】



会議資料(抜粋) (自治体や関係機関の取組)

令和4年度 球磨村防災ブロック会議（令和4年4月12日）

- 球磨村において、集落毎の災害特性を考慮し、梅雨入りを前に「何を・どの様に準備するのか」住民相互に意見を交換する等、集落の災害特性を再確認することを目的に、令和4年4月12日に「令和4年度 球磨村防災ブロック会議」を開催
- 会議では、熊本地方気象台による気象勉強会や梅雨期までに準備すべき事項についての話し合いを実施



会議開催状況（R4. 4. 12）



気象勉強会の様子



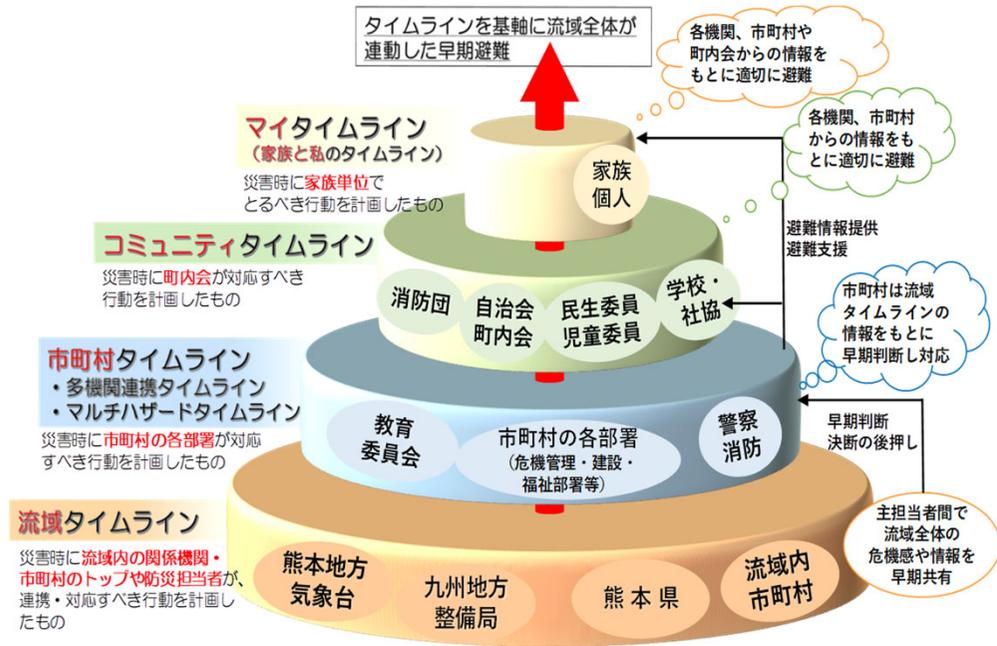
梅雨期までに準備すべき事項についての話し合いの様子

令和4年度 球磨川流域タイムラインの取組

○球磨川流域では、H27年度以降、右図に示す各種タイムラインを作成することで段階的に防災力向上を図ってきており、令和3年度には、「球磨川流域タイムライン」の暫定版を作成・運用した。

○令和4年度においては、流域タイムラインの更なる深化を目的に検討会等を以下のとおり開催し、球磨川本川・支川管理者等と自治体がさらに連携したタイムラインへと深化させ、球磨川流域(緊急対応)タイムライン【令和4年度試行運用版】を作成した。

開催日	会議名	会議の概要
令和4年5月16日	令和4年度 球磨川流域タイムライン発足式	・令和4年度の流域タイムライン防災のキックオフ
同上	令和4年度 第1回 球磨川流域タイムライン検討会	・災害時のリスクやトリガー情報等に関する意見交換
令和4年6月3日	令和4年度 第2回 球磨川流域タイムライン検討会	・流域タイムライン(案)の内容に関する意見交換



流域タイムラインの施設管理者と市町村の連動イメージ

- ＜球磨川流域(緊急対応)タイムライン【令和4年度試行運用版】の主な改善(深化)のポイント＞
- 流域全体において、支川氾濫や土砂災害も含めた各ハザードのトリガー情報を具体的に記載した
 - R3年度暫定版は初動(注意報発表段階まで)の計画であったが、R4年度版は災害発生後段階までとし、関係機関の一連の対応行動を共有できる内容とした
 - R3年度暫定版は共通的な対応行動の記載のみであったが、R4年度版は、自治体個別への対応や各自治体の避難情報発表のタイミングなども記載した

第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議（令和4年6月3日）

- 球磨川水系流域治水プロジェクトにおける避難・水対策の推進を目的に、球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催。
- 第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議（令和4年6月3日WEB開催）において、各関係機関における出水期までの取組状況について共有。

【第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議の実施】

- ・規約の改正（熊本県との合同開催、ワーキンググループ設置）
- ・策定した取組方針、今後の進め方について確認
- ・各関係機関における取組状況を共有

【令和4年出水期までの代表的な取組状況】

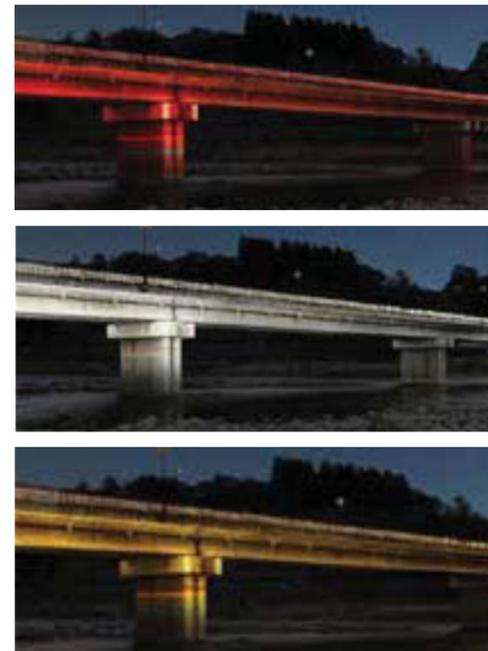
- 防災無線以外の情報周知手段
 - ・水の手橋への「ライティング防災アラートシステム」導入等
- 水害リスクや防災情報に関しての地域住民への周知
 - ・「村民防災ブロック会議」開催等



第10回球磨川水系水防災意識社会再構築会議の開催状況（令和4年6月3日）

（会議参加機関）

- ・球磨川流域12市町村、熊本県、熊本地方気象台、八代河川国道事務所、川辺川ダム砂防事務所



ライティング防災アラートシステム
（人吉市）



村民防災ブロック会議
（球磨村）

地域住民と連携した球磨川に関する情報発信 (第4回アジア・太平洋水サミット(R4.4.23, 24))

第4回アジア・太平洋水サミット(令和4年4月23日、24日)

○アジア太平洋地域諸国の首脳・閣僚級や国際機関の代表などが参加し、深刻化する水問題について課題の解決を図るために話し合う国際会議である「第4回アジア・太平洋水サミット」が熊本市で開催

○八代河川国道事務所は、地域住民(次世代のためにがんばろ会・エコユース八代)と共同で「球磨川下流域の歴史・環境と令和2年7月球磨川豪雨災害について」というテーマでブース展示を実施

<水サミットの概要>

日 時：2022年4月23日(土)、24日(日)
会 場：熊本城ホール
主 催：アジア・太平洋水フォーラム(APWF)※
熊本市 ※事務局：日本水フォーラム
全体テーマ：持続可能な発展のための水 ～実践と継承～

<ブース展示内容>

- ・令和2年7月球磨川豪雨災害
- ・流域治水
- ・重ねるハザードマップ
- ・気候変動
- ・地元八代の干潟や樋門の歴史



展示ブース



来場者への説明の様子

球磨川水系流域治水プロジェクト

(第6回球磨川流域治水協議会(R4.6.17))

第6回球磨川流域治水協議会(令和4年6月17日)

- 「球磨川水系流域治水プロジェクト」に基づく対策の実施状況のフォローアップ等を目的に開催。
- 会議では、関係機関から復興まちづくり計画の策定状況や令和4年出水期に向けたソフト対策の取組状況などが報告され、本格的な梅雨時期に向けて情報共有を図った。

<主な内容>

- 令和4年出水期までの取組状況(災害復旧状況)
- 流域治水プロジェクト取組状況について
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・河川区域での対策
 - ・集水域での対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- その他情報提供
 - ・球磨川流域大学構想
 - ・プロジェクトの「見える化」
 - ・今年の梅雨の見通しについて

等

<参加機関>

- ・流域12市町村
(八代市、人吉市、芦北町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村)
- ・熊本県
- ・熊本地方気象台
- ・九州農政局
- ・九州森林管理局
- ・九州地方整備局



会議開催状況

JR肥薩線検討会議

(第2回 JR肥薩線検討会議(R4.5.20))

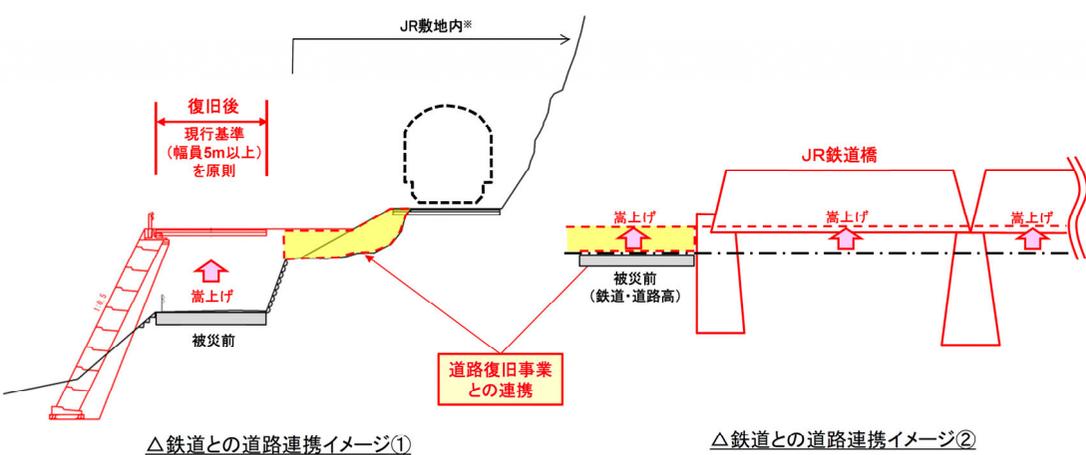
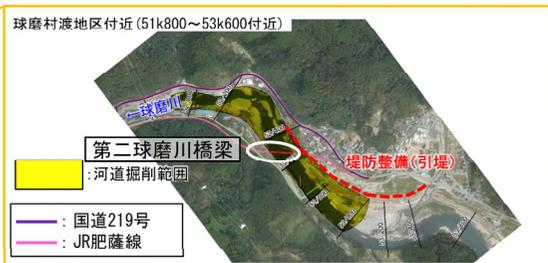
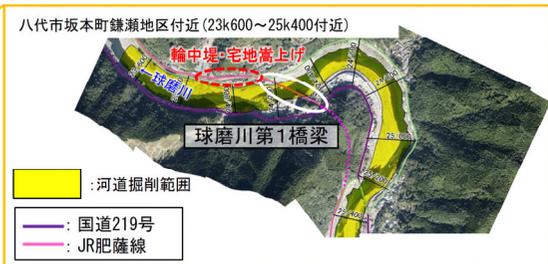
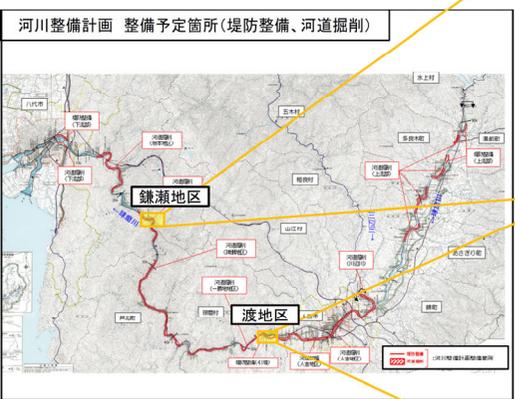
第2回 JR肥薩線検討会議 (R4.5.20)

球磨川の河川整備等における鉄道との連携方針(案)

国道219号等災害復旧における鉄道との連携方針(案)

- 球磨川水系の河川整備計画を検討する中で、
 - ・球磨川第1橋梁は、橋梁前後区間で河道掘削及び右岸側の輪中堤・宅地嵩上げに伴い橋梁・トンネル等に影響が生じる
 - ・第二球磨川橋梁は、右岸側の引堤・嵩上げに伴い橋梁等に影響が生じる
- ことから、この2橋は河川整備に伴い改築が必要と判断し、4月4日に公表した球磨川水系河川整備計画(原案)でその旨示したところ
- このため、2橋の改築にあたっては、一部費用を除き、河川管理者が負担する方向で調整する

- 対岸道路(県道等)は、「迅速かつ的確な避難」と「被害の最小化」を図る取り組みの一環として、**集落の孤立を回避するかさ上げを実施**
- 幅員については、**原則として、現行基準(幅員5m以上)を満足する幅員で復旧**
- 今後、各自治体が定める避難計画や、まちづくり計画等を踏まえ、各自治体と調整



- ①並行するJR肥薩線側ののり面を含めて改良工事等を行う。
- ②軌道敷きの嵩上げが行われる予定の区間については、一緒に嵩上げ工事を行う。

※工事用道路として活用

※現時点での予定箇所及び規模であり、変更の可能性があります。

第2回 JR肥薩線検討会議(令和4年5月20日)資料

新たな五木村の振興

(流水型ダムを前提とした新たな五木村の振興に係る五木村民説明会(R4.6.5))

○知事が五木村を訪問し、村民の皆様にご迷惑をお詫びし、「緑の流域治水」の推進を決断した経緯と五木村振興にかける決意をお伝えするとともに、新たな五木村振興計画の方向性(案)について説明。



会 場:五木東小学校体育館



会 場:宮園体育館

※今後、五木村の皆様のご意見を丁寧にお聴きしながら、村・国と連携し、秋を目途に新たな五木村振興計画を策定する予定。

「流域の創造的復興に向けての取組」
(球磨村球泉洞のリニューアルオープン(R4.4.10))
(相良村災害公営住宅の安全祈願祭(R4.6.7))

＜民間での取組み＞

○令和2年7月豪雨で被災した球磨村の鍾乳洞「球泉洞」が、令和4年4月10日にリニューアルオープン。

イベントの案内チラシ

酸素ちょっと濃いめ...

球泉洞 オープニングイベント

2022年 **4月10日** 日
AM10:00～PM16:00
開催場所：球泉洞駐車場

中々デジカーイベント

<p>あっぷるほっぺ (りんご監理専門店)</p> <p>デリシャスキッチン (牛車・イカ焼・スイーツ缶)</p> <p>加球豆腐むかしむかし (自家製煎コーヒー)</p> <p>よりみちや (天ぷら・手スティック)</p> <p>ザニープレイス (レモンカッシュ・けずり梅)</p> <p>Jin×Jin (お肉の専門店)</p>	<p>BETTY (タピオカドリンク)</p> <p>一屋 (揚げたご焼き)</p> <p>キッチン数 (ハンバーガー他)</p> <p>NIMIA Kitchen (チキン南蛮)</p> <p>むすび菜 (おむすび)</p> <p>ヤマセミ (鶏のからあげ)</p>
--	--

ステイイベント

- ◆くまモンショー 9:30～「かモン!くまモン!」
- ◆リアライズKidsダンス
- ◆やうちブラザーズショー
- ◆ねぶか太鼓

総合司会 **櫻山 結**

広報くまむら

5

令和4年 施政方針・当初予算
小中学校 卒業式・入学式

球泉洞 リニューアルオープン

球泉洞が令和2年7月豪雨災害から1年9カ月ぶりにリニューアルオープンし、村内外から多くの来場者が訪れました。

式典では、安全祈願祭が行われたあと、テープカットが行われ、また、運営する球磨村森林組合の谷口啓敏組合長は、「土石流で甚大な被害を受け、復旧作業では2千人あまりの人がご支援いただきありがとうございます」と、多くの観光客に来ていただき、山付地域の活性化を図り、「ちよっ」と酸欠対策のいっきき山付村から始まり、多くの方々が会場を盛り上げました。

また、洞内は無料開放され、入場者はひんやりとした九州最大の鍾乳洞を楽しく体験していました。

企業権出店ブース

森林組合 塩焼き・かき氷) ジビエ中村 (猪汁)

のたね 揚げ)

MAP

至 芦北町 (至 神楽)

臨時駐車場 P 球泉洞 P

※臨時駐車場からは無料シャトルバスを運行します

＜すまいの再建に向けた取組み＞

○令和2年7月豪雨で被災した相良村で、災害公営住宅の建設が始まる。
○令和4年6月7日に安全祈願祭を実施。



安全祈願祭の状況